



広報

なかぐすく

Nakagusuku



URL: <http://www.vill.nakagusuku.okinawa.jp>

No. 112
2002. 1. 4

謹賀新年



中城文化まつり

|| 中城城跡世界遺産登録記念 ||



▲文化協会による組踊「護佐丸」

琉球王朝時代の遺跡「中城城跡」が世界遺産に登録されたことを村民の誇りとし、自然と風土、歴史と伝統によって培われた豊かな郷土の文化を広く村民に公開し、意欲的な舞台発表をとおして文化の継承と創造発展に寄与し、村民の文化に対する意識の向上を図ろうと第5回「中城文化まつり」が十一月二十四日(土)、二十五日(日)の両日、吉の浦会館などで開催されました。

「響む中城 護佐丸の遺産」
保存 継承 発展 世界に発信さ

を今回のまつりのテーマとし、展示部門と舞台発表によって行われた。

展示部門には、児童・生徒の書道や図画などのほか県内外で活躍する中城村出身者や中城村にゆかりのある方々の作品が多数展示されました。

また今回の文化まつりの特徴として「城跡・護佐丸・文化財コーナー」が設けられ、宮内庁書陵部や沖縄県公文書館、村民が所有する古写真や、中城城主護佐丸の直系の子孫にあたる豊見城盛隆氏提供の写真なども展示され参観者の目を引いていました。

舞台発表は、子ども芸能アトラクション、中城中学校生徒による組踊「護佐丸・二童敵討」、民話劇・英語劇・伝統芸能をアレンジした創作劇「わがふるさと中城」も演じられました。

文化協会、老人クラブ連合会、婦人連合会、青年連合会等の各種団体のほか、「津覇の獅子舞」、「伊集の打花鼓」、北上原自治会による毛遊びを再現した「北上原メーカタ踊り」など地域に伝わる伝統芸能も演じられました。

▼中学生による創作劇「わがふるさと中城」



▲13年ぶりに演じられた伊集自治会による「伊集早作田」



▲和字慶護佐丸太鼓



◀文化協会日舞部会による日本舞踊



▶村指定文化財「津覇の獅子舞」



▶県指定無形民俗文化財「伊集の打花鼓」



◀展示部門には、宮内庁書陵部、沖縄県公文書館所有の古写真も展示された。



新成人に贈るメッセージ



●平良 とみ
1928年生まれ。沖縄芝居の役者として60年のキャリアをもつ。映画「ナビの恋」、NHKドラマ「ちゅらさん」などの出演で全国的な人気に。著書に「美ら島清ら心(ちゅらしまちゅらぐる)」。

人は、心と心でしか つきあえないものです。

Taira Tomi ●平良とみ (俳優)

生まれは沖縄の那覇で、小学四年生のときに石垣島に移り住みました。そのとき地元劇団に入って以来です。もう六十年も芝居を続けています。
青春時代に戦争が始まり、石垣では沖縄本島のような悲惨な戦いはありませんでしたが、山に逃げて隠れ住んだこともありました。二十歳になったのは、終戦の混乱がまだ世の中に残っていたころです。
当時は「成人式」という催しはなかったですよ。子どもたちは家計を支えるために仕事に就いて、自分で稼げるようになったら自然に「一人前」という自覚と責任感をもったものです。
私も十三歳で沖縄芝居の道

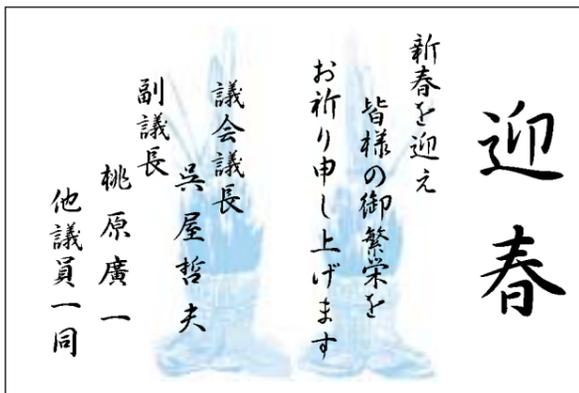
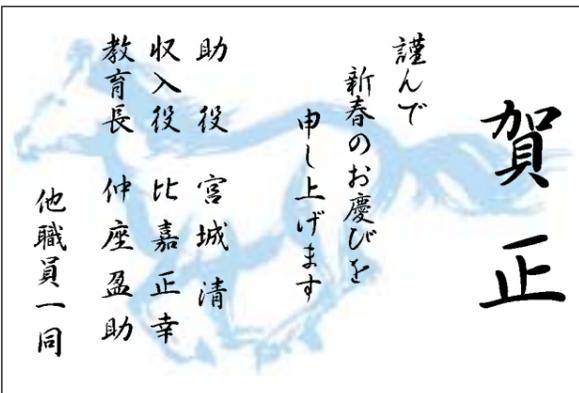
に入りましたから、いつから大人になったという特別な思いも記憶ありません。
ぜいたくや不平を言わないのが当たり前の時代です。目の前にある自分の仕事を精いっぱいやるだけでした。私の世代と違い、世界中の情報や価値観に触れることができる今の若者たちは幸せですね。
いろんな面で世の中は変わり、昔のやり方では通用しなくなっていることがたくさんあります。でも、人と人のつきあい方は昔も今も変わらない。いつの時代、どんな世の中であっても、人間同士にとって大切なのは、心ですよ。「肝(かん)トウ肝(かん)シルヒラーリ」という沖縄の言葉があります。(人は心と心でしかつ

きあえない) という意味で、だれに対しても誠実に、責任感をもって接することを教える言葉です。
それぞれの人間が、まず家族や隣人を大切にすること。自分や周囲の人々が幸せになれば、ひいては村全体がよくなり、さらに国がよくなり、世界全体が幸せになっていく。これは、沖縄の古くからの考え方でもあります。
世界では、今も争いや武力に任せる出来事が絶えません。でも、戦争を好む人はいません。すべての国の若い人たちが、まず自分の足元をよく見て身近な人を敬い、そして遠い国の人のことを思うことで、変えられることがあるのではないのでしょうか。
(談)



新年明けましておめでとうございます。村民の皆様のご健康とご多幸を心から輝かしい新春を迎え、村民の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。
昨年は皆様のご理解とご協力により、二十一世紀の本村の村づくり構想にもとづく、各種の事業を推進することが出来、あらためて感謝申し上げます。
今年も、中城公園整備、エコ・コースト事業、南上原土地区画整理事業、公共下水道事業のほか、学校の防音工事、ゴミ処理施設の改築工事等の継続事業を推進して参ります。
また、世界遺産「中城城跡」を活用した活力ある村づくりを進めるため、「歴史の道」整備事業も着手いたします。
ウフクビリ線が整備され、交通の便もよくなりつつありますが、道路整備は継続して進めて参ります。
少子高齢化や情報化は、日進月歩で進んでおり、教育の問題、福祉の問題をはじめ、産業や文化など、行政に対する村民のニーズは、ますます高まりつつあります。
厳しい財政状況ではありますが、快適で住みよい村づくりのため、誠意をもって、着実に進めて参る所存でございます。
新年は、おのずと夢と希望がふくらんで参ります。歴史と文化の豊かな、うるおいのある田園文化都市を目指して、今年も皆様方の絶大なご支援を賜りますようお願いを申し上げます。年頭のごあいあつといたします。

平成十四年 元旦
中城村長 新垣清徳



財政事情

地方自治法第二四三条の三第一項及び中城村財政事情書の作成及び公表に関する条例に基づく「財政事情の公表」は、村の財政がどのように運営されているかをお知らせするために年二回行われるものです。歳入歳出予算の執行状況並びに財産、地方債及び一時借入金の高、その他財政に関する事項が公表されます。

中城村の家計簿

平成13年度上半期(9月末現在)の財政状況

()内は執行率

中城村の財政事情の公表
 中城村告示第 18号
 中城村の財政事情書の作成及び公表に関する条例に基づき、平成13年度上半期の財政事情を次のとおり公表します。
 平成13年11月30日
 中城村長 新垣清徳

■ 村有財産の状況

土地 243,517㎡

村の借金 3,377,147千円

建物 30,714㎡

基金 1,068,252千円
有価証券 3,798千円

一般会計歳出

予算額

5,039,886千円

支出済額

1,680,189千円

(33.3%)

議会費
 予算現額 126,226千円
 支出済額 55,114千円
 (43.7%)

土木費
 予算現額 588,922千円
 支出済額 138,603千円
 (23.5%)

総務費
 予算現額 665,982千円
 支出済額 243,672千円
 (36.6%)

民生費
 予算現額 867,449千円
 支出済額 468,318千円
 (54.0%)

衛生費
 予算現額 397,210千円
 支出済額 198,667千円
 (50.0%)

農林水産費
 予算現額 431,015千円
 支出済額 70,789千円
 (16.4%)

商工費
 予算現額 4,525千円
 支出済額 4,375千円
 (96.7%)

消防費
 予算現額 211,137千円
 支出済額 140,000千円
 (66.3%)

教育費
 予算現額 1,134,096千円
 支出済額 231,473千円
 (20.4%)

災害復旧費
 予算現額 6千円
 支出済額 0千円
 (0.0%)

公債費
 予算現額 387,919千円
 支出済額 126,722千円
 (32.7%)

その他
 予算現額 225,399千円
 支出済額 2,456千円
 (1.1%)

一般会計収入

収入種別	収入済額
村税	619,101千円
地方譲与税	15,867千円
利子割交付金	6,943千円
地方消費税交付金	50,819千円
自動車取得税交付金	4,959千円
国有施設所在交付金	0千円
地方特例交付金	23,152千円
地方交付税	1,253,867千円
交通安全特別交付金	978千円
分担金及び負担金	2,223千円
使用料及び手数料	28,866千円
国庫支出金	57,111千円
県支出金	29,421千円
財産収入	2,131千円
寄付金	0千円
繰入金	0千円
繰越金	258,228千円
諸収入	9,460千円
債	0千円
計	2,363,126千円
予算額	5,039,886千円
収入比率	46.9%

特別会計予算執行状況

会計名	予算現額	収入済額	支出済額	執行率
国民健康保険事業	1,464,926	592,195	587,902	40.1%
老人保健計	1,071,044	491,985	484,872	45.3%
土地区画整理会計	1,072,115	200,221	54,045	5.0%
水道事業計	391,534	154,891	129,720	33.1%
下水道計	407,285	38,186	51,467	12.6%
介護保険計	879,142	377,782	362,549	41.2%

(単位：千円)

実践発表会を開催

中城村学力向上対策推進委員会家庭・地域部の平成十三年度実践発表会が十二月九日、吉の浦会館で開催され、七支部から実践発表がありました。

「家庭や地域が温かく見守る中から育てよう心豊かな明るい子」を実践テーマとし、

家庭や地域において基本的な生活習慣の形成や日常的な体験を通して、望ましい人間関係を構築し、人間性豊かなたくましい幼児・児童・生徒の育成を図るとともに実践活動を通して、地域のリーダーを養成しようというもの。

あいさつ運動や夏休みのラジオ体操を通して、基本的な生活習慣を身につけさせ、また、地域の人材を活用し、いろいろな体験学習等の実践の報告があり、各支部とも年間計画を立てて、地域でしっかりと実践している様子がうかがえました。

お互いの支部の発表を聞いて学び、広げることによってさらに飛躍することにつながる思いがしました。

また去年度から引き続き児童・お話し大会で優秀賞に輝いた児童生徒にも発表してもらいました。

子ども達の発達段階に応じた発表で、小学校低学年は身ぶりや表情が豊かで、明るく健康的でとてもよかったです。小学校高学年から中学生は、自分をしっかり見つけ、「自分はどう生きていきたい！」という目標を見定め、真剣に取り組んでいる姿に感動しました。

続いて、例年外部から講師を招聘している教育講演会ですが、今回は地域で頑張っている中城小学校読み聞かせボランティアサークル「くれよんの会」に読み聞かせ講演会をやってもらいました。リハーサルの段階から会員

一人一人の熱の入った真剣な取り組みに驚かされ、本番ではチームワークがぴったりの語り口や表情に感動しました。今後も地域で頑張っているサークル等の発表の場にしていきたいと思います。

中城村教育委員会
指導主事 真栄城 隆

支部	発表者	発表者
支 部	新垣義光	地域の行事に関心をもち、友達と協力して意欲的に活動する子の育成
伊 集	仲松秀岩	地域で育てるやさしくたくましい子
北 浜	比嘉みどり	会員相互の親睦を図り育てよう素直で明るい子
奥 間	玉城保子	親子、地域との触れ合いを通して、子ども達の健全育成をめざす
登 又	浜元哲夫	家庭や地域から育てよう心豊かな明るい子
屋 宜	比嘉直子	地域・親子・友達との触れ合いを通して、協力しあい心豊かな明るい子の育成
泊	田場盛和	地域で育てる心豊かな南上原っ子
南上原		



▲「くれよんの会」による読み聞かせ講演会



▲北浜支部の仲松秀岩さん

日本PTAから表彰される
中城村PTA連合会の山城興淳会長は、多年にわたり、PTA活動を通じ、教育の進展に尽力されたとして日本PTA連合会から表彰されました。

新垣村長は「山城さんが表彰されたことにより組織の活動に厚みが増し、地域の教育力にもつながっていくでしょう」と述べ祝福しました。

山城さんは「23年間やってこれたのも、良い先輩に恵まれ、家族の協力があったから」と受賞を喜んだ。



▲村役場を訪れた山城興淳さん

「らでん 螺鈿」に挑戦しました

～中城小学校総合的学習での取り組みより～



▲宮城清先生宅にて

中城小学校5学年では、「見つけよう！未来の中城村を！」と題して、地域の産業について調べ、学習を深めてきました。この総合的学習では、地域の人材や素材を生かし、自ら進んで学習に取り組む子の育成をめざし様々な取り組みを行っています。児童それぞれの課題について調べたり、体験したりすることによって地域の良さに気づき中城村の未来についても考えることができると思います。

5年生全員は特別講師の宮城清先生（伝統工芸士）に漆器について講演をしていただきました。その中で、漆器づくりを体験したいという児童が、清先生の自宅で「螺鈿」模様の作成に取り組みました。放課後や土曜日の午後を利用し直接指導を受けてそれぞれ



▼漆器づくりに挑戦した子どもたち
中城小学校
初任研担当 宮城 順子

れの気持ちのこもった素晴らしい作品が出来上がりましたので「中城文化まつり」に特別出品させていただきました。

清先生には、子どもたち一人一人に気をかけて下さり、依頼時間を大幅に超過して指導にあたって下さいました。地域の子どもたちと一緒に育てていきたいという願いが子どもたちの意欲につながり、伝統工芸に対する知識も深まったと思います。地域の文化に誇りを持ち、「響む中城護佐丸の遺産保存継承発展世界に発信さ」という中城村文化まつりのテーマに迫る、未来を担う子どもたちの育成の一助になったのではと作品を通して思いを新たにさせられました。

漆器づくりに挑戦した子どもたちの感想

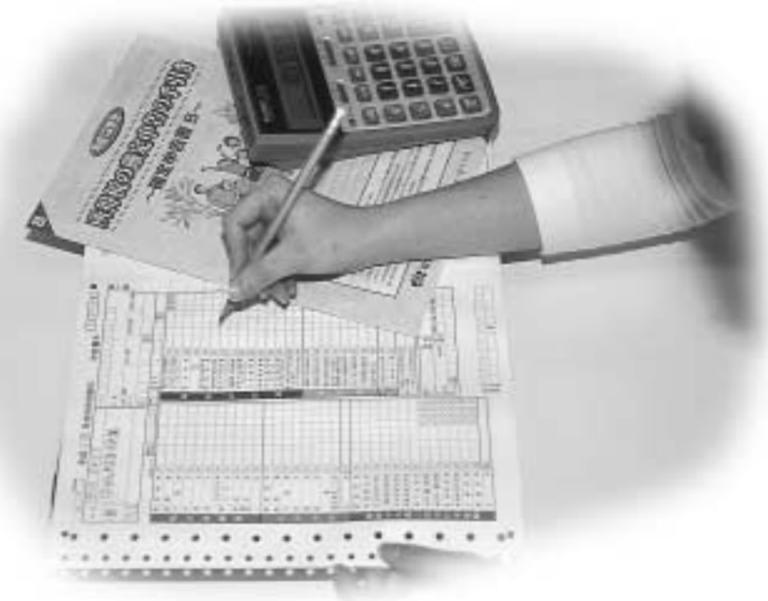
- 仲村 望 「3びきのちょうちょ」
○ちょうの羽の色使いを工夫しました。
- 金城 千尋 「鳥とお花」
○一番、貝を切るのがむづかしかった。
- 新垣 美樹 「季節の自然」
○桜の花びらを散らした所を工夫しました。
- 宮城 恵美 「春の思い出」
○春をイメージして鳥と花と葉をデザインしました。
- 田場 詩織 「海の音」
○海をイメージして貝をデザインしました。
- 比嘉 美咲 「夏のハイビスカス」
○夏の海にあうハイビスカスをイメージしました。
- 山城 千明 「梅にうぐいす」
○貝がらの模様を切取る所がむづかしかった。
- 比嘉由紀乃 「私の願い」
○鳥も花もいっぱいの世界にしたいと思った。



奥間美咲 「秋しみじみ」
わたしは、清先生の家にしつきを習いに行きました。初めは、何を描こうか迷ったけど、なるべく秋っていうかんじをだしたかったから、工夫したところは、トンボの下に葉っぱを描いたことです。一番難しかったのは漆をはぐところでした。

村・県民税と所得税の申告は

2月16日から3月15日までです。



平成14年度の村・県民税と平成13年分の所得税の申告が2月16日(土)から始まりま
す。(窓口での受付は2月18日
(月)からとなります)
期限間近となりますと、大
変混雑し、長時間お待ちいた
だくことになりかねません。
申告書はできるだけご自分で
書いて、お早めに提出して下
さい。

村・県民税の申告をする人

平成14年1月1日現在、中
城村内に住んでいる人で、平
成13年中に次のような所得が
あった方。
① 営業、農業、その他の事業
で所得があった方。
② 給与所得者で、勤務先から

給与支払報告書が提出され
てない方。
③ 平成13年中に退職し、現在
就職していない方。
④ 給与所得のほかに20万円以
内の他の所得があった方。

所得税の確定申告をする人

① 事業をしている方、不動産
収入のある方、土地や建物
を売った方などで、平成13
年中の所得金額の合計額が
配偶者控除などの所得控除
を超える方。
② 給与所得者で年収が20000
万円を超える方。
③ 給与所得者で給与以外の所
得の合計額が20万円を超え
る方。
④ ニヶ所以上から給与をもら
っている方。

1 11月18日 火 仏 滅 元旦(あけましておめでとうございます)	22 12月10日 火 先 負 健康相談①[午前9時~11時] 役場 奥 間ふれあい事業 北上原ふれあい事業
2 11月19日 水 大 安	23 12月11日 水 仏 滅 母親学級③(吉の浦会館)[午後7時~9時30分]
3 11月20日 木 赤 口	24 12月12日 木 大 安
4 11月21日 金 先 勝 御用始め 年始式(村役場総務課)	25 12月13日 金 赤 口 リハビリ教室(吉の浦会館)[午後1時30分~4時]
5 11月22日 土 友 引	26 12月14日 土 先 勝
6 11月23日 日 先 負 中部地区新人少年野球大会	27 12月15日 日 友 引 新春トリムマラソン
7 11月24日 月 仏 滅 第3学期始業式(各学校) 新春ゲートボール大会	28 12月16日 月 先 負
8 11月25日 火 大 安 健康相談②[午前9時~11時] 役場 浜 ふれあい事業 北上原ふれあい事業	29 12月17日 火 仏 滅 健康相談③[午前9時~11時] 役場
9 11月26日 水 赤 口 母親学級①(吉の浦会館)[午後7時~9時30分]	30 12月18日 水 大 安 母親学級④(吉の浦会館)[午後7時~9時30分]
10 11月27日 木 先 勝 離乳食実習(吉の浦会館) H13.8.14生~H13.10.10生[受付:午後1時30分~2時]	31 12月19日 木 赤 口
11 11月28日 金 友 引 リハビリ教室(吉の浦会館)[午後1時30分~4時]	1 12月20日 金 先 勝
12 11月29日 土 先 負 乳児一般健診(老人福祉センター) H13.7.7~H13.10.12 [受付:午後1時~1時30分] H13.2.7~H13.5.12 [受付:午後2時~2時30分]	2 12月21日 土 友 引
13 12月1日 日 赤 口	3 12月22日 日 先 負 学芸会(津覇小・中城小)
14 12月2日 月 先 勝 成人の日(成人式:吉の浦会館)	4 12月23日 月 仏 滅
15 12月3日 火 友 引 健康相談④[午前9時~11時] 役場 当間ふれあい事業	5 12月24日 火 大 安 健康相談⑤[午前9時~11時] 役場 DT子防接種(吉の浦会館) 中城小6年生 [受付:午後1時30分~2時30分]
16 12月4日 水 先 負 母親学級②(吉の浦会館)[午後7時~9時30分]	6 12月25日 水 赤 口 DT子防接種(吉の浦会館) 津覇小6年生 [受付:午後1時30分~2時30分]
17 12月5日 木 仏 滅 1歳6ヶ月児健診(老人福祉センター) H12.5.16生~H12.7.17生[受付:午後1時30分~2時30分]	7 12月26日 木 先 勝 3歳児健診(吉の浦会館) H10.6.7生~H10.8.7生[受付:午後1時30分~2時30分]
18 12月6日 金 大 安	8 12月27日 金 友 引
19 12月7日 土 赤 口	9 12月28日 土 先 負
20 12月8日 日 先 勝 中頭一周駅伝(郡体協) 中城村少年野球大会	10 12月29日 日 仏 滅
21 12月9日 月 友 引	11 12月30日 月 大 安 建国記念日

行事日程は、変更することがありますので、あらかじめ確認してからお出かけください。

中城村の人口

平成13年11月末現在

人口 14,918 (51)
男 7,669 (28)
女 7,249 (23)
世帯数 4,889 (47)

※()内は前月との比較



【お問い合わせ】
中城村役場 総務課 985-2131

日時: 1月14日(月)
午後2時~
場所: 吉の浦会館
(受付: 午後1時)

中城村成人式

【税に関するお問い合わせ】
中城村役場 税務課
895-2131
沖繩税務署
938-0038

○申告受付場所 吉の浦会館

月 日	午前9時 ~12時	1時30分 ~4時30分
2月20日(水)	伊集和宇慶	南浜
2月21日(木)	津覇	北浜
2月22日(金)	当間	奥里
2月23日(土)	久場	安里
2月24日(日)	登又・新垣	伊舎堂
2月25日(月)	サンヒルズ	添石
2月26日(火)	第二団地	伊舎堂
2月27日(水)	南上原	
2月28日(木)	北上原	
3月3日(日)	未申告者	

○村・県民税 申告受付日程

わたしたち沖縄ぬ 最低賃金

日額 **4,829円** **時間給** **604円**
 (平成13年10月1日より)

【お問い合わせ】
 ■沖縄労働局賃金室 098-868-3421

家族のアルコール、薬物の問題でお悩みの方へ

アルコールまたは薬物依存の問題を持つ家族と友人、仲間の中で、心を開いて話し合ってみませんか。
 日時：2002年2月23日(土) 9:30~16:00
 午前：家族のみの参加
 午後：どなたでも参加
 2月24日(日)10:30~12:00
 午前：家族のみの参加
 場所：沖縄県立精神保健福祉センター
 参加料：無料
 【お問い合わせ】
 NPO法人アラノンジャパンGSO (03-3472-7712)

沖縄県地場産業振興事業費補助事業の募集

沖縄県では、地場産業の振興を図るため、補助事業である地場産業総合振興対策事業を実施しています。平成14年度も次の事業について募集します。

一 対象事業

- ① 新商品開発能力育成等事業 (補助率：10/10 補助額：三〇〇万円)
- ② 地域人材確保・養成事業 (補助率：10/10 補助額：三〇〇万円)
- ③ 地場産品展示・普及等支援事業 (補助率：10/10 補助額：三〇〇万円)
- ④ 地域資源等活用型起業化等事業 (補助率：10/10 補助額：九〇〇万円)

二 助成対象者

事業協同組合、協同組合連合会、商工組合、水産加工業組合協同組合、民法34条の規定により設立された法人で適当と認められる公益法人、共同出資会社、四人以上の中小企業者が協力して地域資源等の活用による起業化事業を行うと認める中小企業者であつて県知事が適当と認めたもの。

三 募集締切
 平成十四年一月十一日(金)

【お問い合わせ】
 沖縄県商工労働部
 工業・工芸振興課 工業振興係
 八六六一二二三三七

平成14年度 国立沖縄海上技術学校生徒募集

募集定員 本科40名(就業年限3カ年)
受験資格 平成14年4月1日現在で、満15歳以上の者
 中学校卒業(卒業見込みの者を含む)
願書受付 平成14年1月9日(水)~2月5日(火)
試験科目 国語・数学・英語
試験日 平成14年2月10日(日)
試験地 沖縄県：石川市・那覇市・名護市外
 鹿児島県：名瀬市
推薦入試 若干名の募集を行う

【お問い合わせ】 石川市赤崎2丁目20番1号
 沖縄海上技術学校 教務課 098-964-3595

生徒募集

泊高等学校通信課程(泊通信)は、事情があつて高校に進学できなかった者、中途退学で高校を卒業していない者、仕事の都合で毎日の登校ができない者など、高校に通うことの希望がかなえられない方々のための学校です。毎週日曜日(または月曜日)の授業を受け、レポートを提出して単位を取得していきます。

出願期日：平成十四年二月十五日(金)~二月二十二日(金)
 【お問い合わせ】
 八六八一二二三七(泊高校通信課程)

危険物取扱者試験

試験日時：平成14年3月17日(日)10時~
 試験種類：甲種・乙種第1~第6類・丙種
 試験会場：沖縄国際大学外4会場
 受付期間：平成14年1月28日~2月1日まで
 受付方法：願書を試験センターへ郵送又は直接窓口へ持参(土・日休み)

【受付場所及びお問い合わせ】
 那覇市旭町14番地 自治会館5階
 (財)消防試験研究センター沖縄県支部
 098-867-5332

職場でのトラブルの解決を労働局がお手伝いします。

解雇や労働条件の不利益変更等労働関係に関することについて、個々の労働者と事業主との間の紛争が増加しています。沖縄労働局では、次の場所に『総合労働相談コーナー』を設け、労働問題に関するあらゆる分野の相談について、ワンストップで対応します。

- 沖縄労働局：那覇市旭町38-8 おきでん那覇ビル 868-6060
- 沖縄労働基準監督署：沖縄市住吉1-23-1 沖縄労働総合庁舎 982-1263
- 名護労働基準監督署：名護市宇宮里452-3 名護地方合同庁舎一階 0980-52-2691

平成14年度 保育所入所児童募集案内

平成十四年四月一日入所の保育児童(〇才(生後六ヶ月以上)から小学校就学前)、障害児保育(集団保育可能の三才以上の児童)の入所受付を左記のとおり行います。現在入所している方、申込みの手続きをしていて、入所できなかった方も、再申込みが必要ですので手続きもれないように注意して下さい。なお、母子家庭・父子家庭である方は、申込みのときに申し出て下さい。

※受付期間

平成十四年一月八日(火)~二月二十五日(金)

※受付場所

中城村役場 健康福祉課

※申込みに必要な書類

- ① 保育所入所申込書(児童一人につき一枚)
- ② 住民票謄本(世帯全員)
- ③ 課税証明書(平成十三年一月一日現在、中城村以外に住んでいた方は、前市町村からの課税証明書が必要です。)
- ④ 平成十三年分の源泉徴収票又は所得税確定申告書の写し

【お問い合わせ】
 中城村役場 健康福祉課 児童福祉係
 八九五二二二三二(二五二)

全国一斉「過労死」等相談

“今、大切にしていますか！あなたのからだ”
 最近、仕事のストレスを原因とする「過労死」及び「過労自殺」等が急増しています。労災補償の各種相談に応じます。

日時：毎月第2月曜日 午前10時~午後4時
 場所：那覇市松尾1-19-1301号
 (財)労災年金福祉協会沖縄労災年金相談室

【お問い合わせ】
 (財)労災年金福祉協会 沖縄労災年金相談室
 0120-603-114 (フリーダイヤル)

12月22日

農産物フェアで賑わう



12月22日(土)・23日(日)の両日、中城村農産物フェアが吉の浦会館などで開催されました。

中城村の農業は、さとうきびを中心に花卉、野菜、果樹など多種類の生産物がある一方で、生産者の高齢化、新規就業者の減少などで耕作放棄農地が増えつつあることから、村内で生産されている農産物に直接触れることにより、中城村の農業を広く村民に知らせ、活性化につなげようというもの。

会場では、和宇慶婦人会や津覇青年会エイサーなどのアトラクションもあり、また即売品がサービス価格で提供されるなど会場は大いに賑わいました。

文部科学大臣から表彰される

12月13日

27年余にわたり中城村の体育指導委員を務めている仲真良明さんが、体育指導委員として地域のスポーツの普及振興に尽力した功績が認められ、遠山文部科学大臣から表彰されました。

新垣村長は「おめでとうございます。スポーツを村民に推奨し、地域振興に寄与している役割は大きい。大いに称えたい」と話しました。

仲真さんは「スポーツを通じ物の見方、考え方が変わってきた。自分の持っているノウハウを地域のために発揮したい」と抱負を述べました。



11月17日

戦没者の冥福と恒久平和を誓う



中城村と中城村遺族会は、去る大戦で戦没された御霊の御冥福を祈ると共に、世界の恒久平和を願った全戦没者慰霊祭を村慰霊の塔で執り行った。

全員で黙とうをささげた後、新垣村長は「遺族にとって忘れることのできない痛恨のきわみである。21世紀こそ平和であってほしいと願います」と追悼のことばを述べました。

比嘉武義村遺族会会長は「『平和の波』に刻まれた5千人余の命と財産を失った。今日の自由と繁栄は皆さんのお陰である」とあいさつ。

参加者全員の焼香の後、奉納舞踊が行われました。



研修終了～南米との架け橋に～

9月5日に来沖した第6期生となる中城村海外移住者子弟研修生が3ヶ月の研修期間を終了し、12月5日それぞれ帰国しました。

平成13年度の研修生は、ナカマツヤスカズリカルドさん(ブラジル 北浜出身)、アラカキノエミビクトリアさん(アルゼンチン 和宇慶出身)、ナカマツニウダナオエさん(ペルー 北浜出身)の3人で日本語研修のほかに、コンピューターや伝統文化も学んだ。

12月1日には研修終了式が行われ、これまでの研修の成果が披露されました。新垣村長は「研修生の努力と受入家庭、受入企業のおかげで無事業を終えることができました。感謝します」と述べ修了証書、感謝状を贈呈しました。

ヤスカズさんは「3ヶ月間いろいろ勉強し、楽しかった。受入家庭のおばさんは、いつも親切でほんとうの母のようでした。いろいろな所に行きましたが中城が一番きれいでした」と話し、ノエミさんは「友達ができるか心配でした。沖縄に来て、ほんとうの宝を見つけました」。ナオエさんは「研修の成果をペルーで役立てたい。この経験は一生わすれません」と日本語であいさつを行いました。



12月1日

エイサー・三線も教えたい

11月26日

青年海外協力隊の平成13年度第2次隊としてパラオ共和国へ派遣される与那覇好美さん(登又出身)が出発を前に村役場を訪れました。

与那覇さんは「将来、教員を目指しており子供達に世界に目を向けさせるように橋渡しになりたい」、「エイサーや三線も地域の人に教えたい」と抱負を述べました。

新垣村長は「若い頃は充電する時期である。体に気をつけ、この貴重な経験を活かし大きく成長して下さい」と激励しました。



フリーマーケットで賑わう

12月9日

中城村商工会青年部主催の「第1回フリーマーケット in なかぐすく」が吉の浦会館駐車場で行われました。

リサイクルを通してゴミの発生の抑制につなげようと会場には、古着やせともの、おもちゃなどが出品され賑わいを見せていた。

中城村も使い捨ての時代を終え、不要になったものをゴミにしないで再利用する時代に入った。





ダンスパーティーを楽しむ

かたいことをぬきにして中城で楽しむ会主催のシャルウィーダンスin吉の浦2001が十二月八日吉の浦会館で開かれ、二五〇名余の村内外のダンス愛好者が楽しい時を過ごしました。
今回は、世界車イスダンス連盟沖縄県支部「ウィルの会」のメンバーがデモンストレーションダンスを見とれていました。
ダンスパーティーでの収益金の一部は、中城小学校創立二〇周年記念事業、歳末たすけあいとして寄付されました。



クリーンアップ大作戦!

中城村社会福祉協議会は、十二月八日「中城村民憩いの場所・エコソーンクリーンアップ大作戦」と称した清掃活動を実施しました。2001年(21世紀最初の年)が「ボランティア国際年」といわれていることから中部地区十三市町村の一斉行動として行われた。清掃活動には、中城中学校のボランティア委員や中城・津覇小学校の6年生も「総合学習の一環」として参加。安里から浜瀬港までのエコ・コースト事業が行われている付近の村道を清掃しました。

社会のため使って



中城中学校の二十一期生(昭和二十八年生)は、十月二十七日に開催した同期会での剰余金を中城村社会福祉協議会へ寄付しました。同期生を代表して宮城好博さんは「三十数年ぶりに多くの同級生が集まり、昔を懐かしみました。余ったお金ですが社会のために使ってください」と話しました。

盛大に13祝

中城村子ども育成連絡協議会の創立13周年記念式典・祝賀会(13祝)が十二月十六日、吉の浦会館で開催されました。
新垣勇会長は「子どもが主体なので、初めてのトウシビーである13年を設定しました。これまでの皆さんの協力に感謝します」とお礼を述べました。

“ふしぎ”を学ぶ

津覇小学校の4年生は、中城村の基幹作物である「さとうきび」について、琉球大学で学んだ。
これは、十二月の総合学習の発表会の資料収集のため行われたもので、生徒三〇名と父母らが参加した。
生徒達は、「さとうきびとススキの見分け方」、「さとうきびのでき方」などさとうきびのふしぎを学んだ。

